



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

有田2000 ロータリークラブ

No. 968
Club Bulletin

会長 梅本茂喜
幹事 中屋喜臣
クラブ会報委員長 森 誠

疾病予防と治療月間

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会日/毎週水曜日 19:00
事務局・例会場/〒643-0025
有田郡有田川町土生409
吉備インターゴルフセンター
TEL0737-52-8960
FAX0737-22-6800
E-mail: info@arida2000rotary.club
URL: http://arida2000rotary.club/

本日のプログラム

令和3年12月22日(水)第969回
ソング「君が代」「奉仕の理想」
会長の時間 幹事報告 委員会報告
ニコニコ箱報告 出席報告
啗酒会 平松一彦君

次回のプログラム

1月19日 定款・細則について
前任君
1月26日 定款・細則について

前回の報告(第968例会)

開催日 令和3年12月22日(水)

ソング「それでこそロータリー」
会長の時間 幹事報告 委員会報告
ニコニコ箱報告 出席報告
卓話: 中尾さなえ

●会長の時間●

梅本茂喜君

皆さんこんばんは!
本日も出席いただきありがとうございます。年次総会も無事に終わり、新役員、理事の方々には次年度宜しく願い致します。

本日卓話していただく中尾さん後程宜しく願い致します。

今日で年内の例会は最終となります。この半年間は昨年と同じですが、コロナ禍という事で例会の回数も少なく早く過ぎた様に感じました。来年も宜しく願い致します。

本日はロータリーは友情から成り立つと思っていますので友情についての哲学の言葉を話させていただきます。

友情には飽きるということがあってはならない。



年代もののワインのように、古ければ古いほど旨くなるものだ。

慣れ親しんだものの価値は見落としやすいが、新しいものにはない安心感がある。「友情の務めを果たすためには、何斗もの塩と一緒に食わなければならない」という西洋のことわざがある。高値だから少量しか料理に漏れない塩でも、長年一緒に食事をすれば積りも積もってやまとなる。つまり、長年食事を共にする中で友情は育つ。

友情の中には素晴らしい喜びがある。喜びが伝染性のものである事を見れば、このことは難なく理解できる。喜びは、伝わりやすいという性質を持っている。こちらから相手に対して喜びを与えれば、相手に伝わり、相手も喜びで満たされる。

すると喜びで満たされた相手から伝染して、こちらにも喜びがやってくる。「自分から喜びを巻き散らかそう。」

アラン 友情は順境をいっそう輝かせ、逆境を分かち担い合うことで軽減してくれるものだ。

「お互いに優れた相手だと認め合う事により、真の友情は成立する。」類は友を呼ぶ。成熟した者同士が友達になる、そして友達と経験を共有することで喜びはさらに大きなものになる。反対に友達がいてくれることで、辛い思いが半減される。

「成熟した者同士が友達になり、喜びが倍増する。」

キケロー

●幹事報告●

・有田川町駅伝大会はコロナ感染の為、中止となりました。

- ・例会変更はホワイトボードに掲示
- ・本日例会終了後、理事会はありません。
- ・次回の例会は令和4年1月12日の利き酒会です。平松さんよろしくお願ひします。



●ニコニコ箱報告●

梅本茂喜君：本年度の最終例会です。本日も宜しくお願い致します。

中屋喜臣君：皆様お疲れ様です。本日の卓話中尾さん宜しくお願い致します。

樋口明君：今年ももうすぐ終わりますが来年も宜しくお願い致します。

大浦輝彦君：皆さんこんばんは。今年最終の卓話中尾さん楽しみにしています。宜しくお願い致します。

下林善信君：中尾さん 本日の卓話よろしくお願ひします。

芝毅君：1年間に難うございました。

寺村公博君：終わり良ければ全て良し！中尾さん本日卓話宜しくお願い致します。

森誠君：皆様お疲れ様です。今年最後の例会ですが宜しくお願い致します。又、中尾さん本日楽しみにしています。

前任君：会長・幹事より クラブについて一番の理解者「中尾」さん卓話宜しくお願い致します。

●出席報告●

樋口明君



	会員数	出席者数	出席率
本日の出席	17名	11名	64.7%
7月から平均	17名	12.8名	75.2%



●卓話●

中尾さなえ

吉水さんの年度に、忘年会のあみだくじで卓話の順番を決めて約2年アンカーの私にバトンが回ってきました。卓話で何を話しているのか、自問自答しながら2年が過ぎて気がつけば次が私となりました。皆さんの卓話の時に、なにはなしたらいい？との問い合わせに、改めて皆さんの苦労を見に浸みて感じました。この場に立たせてもらったことに感謝の気持ちでいっぱいです。御聞き苦しい点があるかと思いますが、宜しくお願い致します。

げんとうしゃ

幻冬舎ルネッサンス新書から出版している田中久夫氏の「ロータリークラブに入ろう」と、いう本があるのですが、皆さん読んでくれましたか？2017-2018年 第2840地区ガバナー、クラブに入会してから自分が体験してきた実話が書かれていてロータリーの魅力がたくさん掲載されています。ぜひとも、ロータリーの用語もたくさん出てきて、勉強になります。会員増強やロータリーの勉強のためにお勧めします。回覧ではなく貸出します。

一般社団法人 Smile スミレ会について

2017年～2018年ごろ、この圏域に障害児の福祉・医療サービスを選ばなくて困っている。遊ぶ場所が少ない等、障害を持つ親の会（現在は150人くらいの規模となっています。）で話が上がっていました。同じ児童発達支援センターに子供が通っていたこともある、永石さんと奥様と他の友人と何かいい方法はないのかと、話し合い永石さんが代表になって頂き、理事 中尾で、法人を立ち上げました。障害も持つ子供たちの居場所として現在は、放課後等デイサービス事業所を運営しています。

・放課後等デイサービスとは、障害のある就学児童（小学生・中学生・高校生）が学校の授業終了後や長期休暇中に通うことのできる施設です。

・この放課後等デイサービスは2012年の児童福祉法改正により設置されました。（以下児童福祉法第六条の二の二）

・この法律で、放課後等デイサービスとは、学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）第一条に規定する

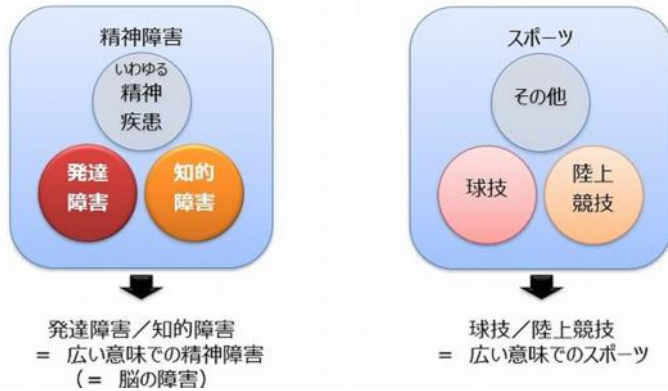
学校（幼稚園及び大学を除く。）に就学している障害児につき、授業の終了後又は休業日に児童発達支援センターその他の厚生労働省令で定める施設に通わせ、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他の便宜を供与することをいいます。



【事業所】

カラフルビーンズ
和歌山県有田郡有田川町長田 2 8 8
カラフルランチ
和歌山県有田郡有田川町上中島 1 6 - 1

定員10名 現在 在籍児童 4 3名
障がい分類 知的障害 発達障害 身体障害
聴覚障害 肢体不自由児



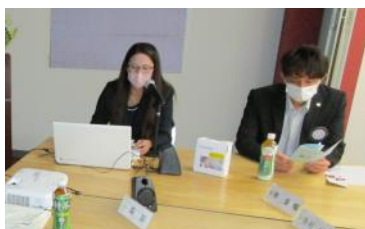
発達障害とは
脳の機能の発達に関係する、多くは生まれつきの障害です。同じ障害でも特徴のあらわれ方には個人差があります。又いくつかの発達障害が合わさっている人もいます。本人のわがままや努力不足が原因ではない、脳の機能障害が原因。学習・仕事・対人関係などで障害が生じている。

知的障害：全体的な知能のおくれ（言葉やルールの習得に時間がかかるなど）
適応行動に障害がある（自分で判断するのが苦手など）

広汎性発達障害（自閉症スペクトラム ASD）
言葉の発達の遅れ（アスペルガー症候群では、言葉の遅れはみられません）
コミュニケーションの難しさ
対人関係、社会性の問題
パターン化した行動 興味のかたより こだわり 感覚が過敏、または鈍感、不器用

注意欠陥多動性障害 AD/HD
集中できない じっとしてられない
衝動的に行動する

学習障害 LD
全体的な知能発達は遅れていないが「読む」「書く」「計算する」ことのどれか特別苦手



幼児期
じっとしていることが難しい
突然泣き出す
視線が合わない
他の子供と比べて言葉の遅れがみられる

学童期
環境の変化、集団生活になじみにくい
学校生活の中で同年代の子供とトラブルになる
不登校 引きこもり
指示が通りにくい
忘れもや集中力が続かない
学習面で教科に偏りが見られるなど

成人期
会社で人間関係のトラブルをよくおこす
仕事が長続きしない 転職を繰り返す
些細な事で怒りっぽい

施設の概要及び理念：利用者に日常生活における療育の場を提供し、発達の支援や生活の質の向上等を図ることができるよう、利用者に対して必要なサービスを提供する。

カラフルビーンズおよびカラフルランチは学童保育型になります。自由に過ごす時間が比較的多い施設です。習い事型のように特定のプログラムに特化しておらず、掃除や料理、服の畳み方など、生活に必要な能力を養う時間と、宿題をしたり、自由に遊んだりする時間に分かれています。

基本、子どもたちの放課後や長期休暇の居場所として家庭的な空間を作り、リラックスできる場の提供を心がけています。

時には運動やダンス、楽器遊びを取り入れたり、創作活動や作業活動（例えば、工作、絵を書く、季節に合わせた創作など）をしたり、社会経験や生活経験が豊かになるよう地域交流を積極的に行っております。長期休暇中には、プール遊びや動物園や工場見学などへの社会見学を実施しています。

障がいの程度も年齢もばらばらでとっても支援の難しい子供達ですが、障害があるからとかでなく、どの子供も地域の宝です。個々の子供にあわせた発達支援を行うことにより、子供の最善の利益の保障と健全な育成を図れるよう、頑張っています。機会がありましたら、社会見学、地域交流等参加させて頂いたらありがたいです。宜しくお願い致します。

●閉館点鐘●
梅本会長